



Infrastructure
for Multi-layer Interoperability

IMIパートナー向け説明会 IMI取組み状況について



2018年11月13日

IMI事務局

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)

社会基盤センター産業プラットフォーム部

データ活用推進グループ 清水 響子

日本社会のことばの基盤

- ▶ 日本語で、日本語の専門家が検討する基盤である。
- ▶ 公共から始まった取組み、公的データを基盤に展開するデータフォーマットである。
- ▶ 欧米関係機関と協力し国際連携を進めている。

公共データ

▶ 自治体の支援

自治体の職員、ベンダーみんなが「楽」であること

- ▶▶ 推奨データセット
- ▶▶ 自治体向けサービス提供者との連携
- ▶▶ インフルエンサーへのIMI啓発、普及支援

官民データ

▶ 官民データ連携の取組み

「行政手続IT化にあたっての3原則」の実現

- ▶▶ パートナーとの連携
IMIに対する期待と課題を洗い出し、具体的な協業の在り方を検討していく
- ▶▶ データ流通市場、エコシステムの支援
 - ➔ マネタイズしやすいデータセットの流通
 - ➔ データ連携ニーズの顕在化
- ▶▶ ドメイン語彙の在り方

- ▶ IMI検討体制と協調し、官民データの利活用に向けて共通語彙基盤全体との整合性を取りつつ、語彙整備等の環境整備を目指すみなさま、2018年11月現在16団体(手続き中含む)



公益財団法人
北九州産業学術推進機構



data CRADLE



(手続き中)



(手続き中)



(手続き中)



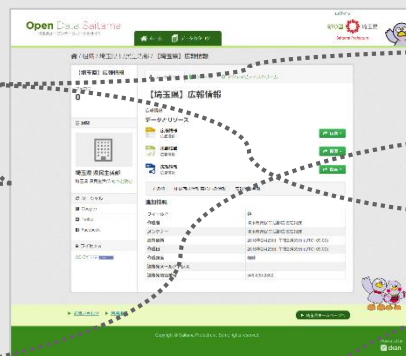


ユーザー



サービス・アプリ

データ活用ビジネス



共通語彙基盤

データカタログ

データ

広報紙記事

プロモーション

ごみ処理

イベント

...

法人番号

統一資格有資格者

特許・意匠・商標

企業情報

POSデータ

調査データ

ライフログ

推奨データセット

インフラエンジニア

自治体

データ管理システム

業務データ

官公庁

ドメイン語彙の整備・運用

民間

官民データ活用推進基本計画



IMIライブラリの展開



Infrastructure
for Multi-layer Interoperability

